

平成23年12月期

# 第2四半期決算説明会資料



共同PR株式会社

(JASDAQ:2436)

[www.kyodo-pr.co.jp](http://www.kyodo-pr.co.jp)

## Public Relations

共同PRは、企業や団体がメディアに情報素材を提供し、記事や報道として、社会に認知されるように働きかける活動を、専門家としてサポートします。

## Media Relations<sup>®</sup>

PR活動は、マスコミとの良好な関係を基本としています。共同PRがそれをメディア・リレーションズ(MR)と呼び、最重要ポリシーの1つにかかっています。

## Web Relations<sup>®</sup>

インターネットユーザーが急激に増大しています。企業が日々発信する情報も、それらの情報サイトに出来る限り多く、タイムリーに、適切な形で掲載させていくことで、戦略的に外部ゲートである入口の拡大を図る必要があります。

## Investor Relations

IR活動は、PR活動と連動して初めて、投資家・株主を含むステークホルダーとの良好な関係の構築につながります。私たち共同PRは広報の専門家として、メディア・リレーションズを軸にしたPR活動を通じてIR活動をサポートします。



# 当期のトピックス

*This period's topics of activities*



食品輸出支援事業  
商談会

# ～時代の流れ～ 広告からパブリシティへ

*Think of PR, think of us, KYODO PR*



中国PR  
徳島県

米国PR会社  
ルーダーフィン





# 輸出総合支援事業

## 農林水産省主管“平成22年度農林水産物・食品輸出促進事業”のうち マッチング対策(農林漁業者等向け商談会)事業を実施




農林水産省平成22年度輸出総合支援事業のうち「マッチング対策」  
**<日本産食材のマッチング商談会>参加者募集！**  
**オーストラリア・メルボルン／香港**

農林水産省平成22年度輸出総合支援事業のうち「マッチング対策」としてメルボルンおよび香港における商談会を開催いたします。  
**メルボルン又は香港のバイヤーと現地で直接商談できるチャンス**です。







各商談会の詳細は、実施地域をクリックし、ご確認ください。  
 参加申込は、当該ページにてPDFファイルをダウンロードしていただき、内容をご確認の上、お申込ください。



2010年11月22日  
**オーストラリア・メルボルン**

PDF形式166KB



2010年12月3日  
**香港**

PDF形式283KB

### Case 1

### Case 2

農林水産省平成22年度輸出総合支援事業のうち「マッチング対策」とは  
 日本産農林水産物・食品の海外向け商流拡大のため、輸出志向のある農林漁業者等と現地需要者(輸入業者、卸売業者、小売業者等)とのマッチングの場を海外において設定し、現地市場への販売促進を図る事業者の取組に対して支援を行うものです。

個人情報保護方針 | 共同PRホームページへ

Copyright © 2010 KYODO PUBLIC RELATIONS Co., Ltd. All rights reserved.



# 輸出総合支援事業: **Case 1** **メルボルン, オーストラリア**

## マッチング型商談会

Experience the Japanese Quality

~Genuine Japanese Flavors for Australian Cuisine~



## 概要

移民の多い国という特質から多様な食文化を持つオーストラリア。  
特に美食が集まるといわれるメルボルンで、招待現地需要者のターゲットを絞り、  
商談会時に試食会・セミナーを実施し、商談効果を高める

参加国内事業者数: 18社

参加現地事業者数: 22社



**実施商談のべ件数: 128件**

**うち、合計商談成約件数: 106件(フォローアップ期間終了まで)**

# 現地需要者への案内 - 開催告知 -

## ・DM送付

フライヤー表

EXPERIENCE  
the **JAPANESE**  
QUALITY

Genuine Japanese Flavours for Australian Cuisine

MONDAY 22 NOVEMBER 2010  
at The Langham Melbourne, Clarendon Ballroom  
www.japanesquality.com.au

フライヤー裏

MELBOURNE'S  
**FIRST OPPORTUNITY TO:**

- ▶ MEET directly with Japanese food manufacturers and breweries
- ▶ TRY and find out first hand the best and most authentic ways to use ingredients
- ▶ Japanese produce DIRECT from Japan

Authentic Japanese food is known around the world for its unique quality and flavour. Japanese manufacturers proudly export rice, tea, miso and many other products to restaurants and retailers around the world.

Experience the Japanese Quality Melbourne office Tel: 03 9555 0851 Email: info@japanesquality.com.au

## ・食専門誌「EPICURE」掲載



## ・WEBサイト制作

EXPERIENCE  
the **JAPANESE**  
QUALITY

Genuine Japanese Flavours for Australian Cuisine

HOME Event Overview Manufacturers List Contact Us

The Langham Melbourne Hotel Clarendon Ballroom  
22 November 2010  
9:30 - 18:00

MELBOURNE'S  
**FIRST OPPORTUNITY TO:**

- ▶ MEET directly with Japanese food manufacturers and breweries
- ▶ TRY and find out first hand the best and most authentic ways to use ingredients
- ▶ Japanese produce DIRECT from Japan

Authentic Japanese food is known around the world for its unique quality and flavour. Japanese manufacturers proudly export rice, tea, miso and many other products to restaurants and retailers around the world.

The "Experience the Japanese quality" sponsored by the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries of Japan will feature business meetings, food tasting and a seminar.

During one-to-one business meetings, you will have the chance to meet directly with Japanese food manufacturers. Also, you will be able to see with your own eyes and try all kinds of high quality Japanese ingredients and processed foods.

Manufacturers List

- Gassan Sake Brewery
- Hokuchin
- Suzukatsu
- Hikari Miso
- Miyokichi
- Kazuma Sake

NOTE

Rights Reserved.

Copyright © Experience the Japanese Quality. All Rights Reserved.

EXPERIENCE  
the **JAPANESE**  
QUALITY

Genuine Japanese Flavours for Australian Cuisine

HOME Event Overview Manufacturers List Contact Us

The Langham Melbourne Hotel Clarendon Ballroom  
22 November 2010  
9:30 - 18:00

MANUFACTURERS LIST


Ahjikan Co., Ltd.  
Products: Fishery Products, Tea  
URL: http://www.ahjikan.co.jp/

Gassan Sake Brewery Co., Ltd.  
Products: Japanese Sake (Yamagata prefect)  
URL: http://www.gassan.co.jp/

Hikari Miso Co., Ltd.  
Products: Miso  
URL: http://www.hikari-miso.com/

Hokuchin Co., Ltd.  
Products: Fishery Products  
URL: http://www.hokuchin.co.jp/

Kazuma Sake Brewery Co., Ltd.  
Products: Japanese Sake  
URL: http://www.kazuma.co.jp/

# 輸出総合支援事業: Case2 香港

## 概要

多様な食文化と健康志向から日本産農林水産物・食品に対する関心が高く、最大輸出国・地域でもある香港。

日本産水産物・食品に好意的な現地輸入業者、卸売業者、小売業者等に対して新しい商談機会を提供する一方、輸出のための準備と供給体制、素早い判断が可能で香港を含む海外への輸出体制や実績作りに積極的な国内事業者を選定することで、効率的な商談及び、販路の拡大に貢献する。

参加国内事業者数: 14社

参加現地事業者数: 47社

実施商談のべ件数: 123件

うち、合計商談成約件数: 8件



## 課題

日本食品物産展が頻繁に開催され、日本食材に関する知識をすでに多く持っている香港では、商品作りによる差別化、信頼関係作りなどにおいて、インパクトや工夫が必要であるとわかった。現地においてニーズがないわけではなく、事前の情報提供の方法にも工夫が必要である。



# 現地需要者への案内 - 開催告知 -

## ・DM送付



味道鲜美、有益健康。高品质的日本食材为您提供无限商机！

举办于日本的大米、茶叶及各种加工食品等多类产品的食品商谈会！  
将有来自日本全国的14家企业及团体参加。

### 【商谈会简介】

举办日期 2010年12月3日（周五）13:00—19:00  
举办会场 香港日本人俱乐部 香港轩佛街和利街69号12楼  
URL: [http://www.hkjapanesecub.org/](http://www.hkjapaneseclub.org/)

### 【参加企业 展览 联系方式】

有商务洽谈之需求人士，请于以下表格与厂家联系。

#### 株式会社中华・高橋

株式会社中華・高橋  
地址：香港中环皇后大道中100号10-9  
电话：3300111  
传真：31-11-3819-6036  
电邮：h@www.hkjapanesecub.org  
网站：<http://www.hkjapanesecub.org>  
联系人：高橋 洋一  
电子邮件：p\_machida@china.com



歌舞团合作料理

因为日式料理与歌舞团有着密切的联系，所以歌舞团可以享用最新鲜的料理，您也可以欣赏到歌舞团出色的歌舞表演。

● 料理类别 ● 宴会类别

#### 株式会社林书店

株式会社林书店  
地址：香港湾仔皇后大道东219号1219  
电话：3490994  
传真：31-19-3819-1238  
电邮：l@www.hkjapanesecub.org  
网站：<http://www.hkjapanesecub.org>  
联系人：林 嘉祥  
电子邮件：kayoko@hokkaido.co.jp



乐布乐布 壹（日本酒）

第一是精选日本产大米，以传统发酵和压榨技术酿造而成。酒味醇香，入口清爽，是日本传统料理。

● 纯工口酒类

#### 株式会社美农业

株式会社美农业  
地址：香港湾仔皇后大道东219号1219  
电话：3490994



蔬菜料理

新鲜蔬菜，营养丰富，是您健康生活的最佳选择。

## 「GROCER & CATERER」Web



## 読売新聞(衛星版)



### 「日本食品商談会」が開催 新たな販路を求めて14社が出展

「日本食品商談会」が12月3日(金)、香港日本人倶楽部で開催され、14社が米、加工食品、酒などを出展、パイヤーや食品関連企業など約40社が商談に訪れた。

同商談会は農林水産省輸出促進補助事業として開催され、「1つでも多くの誓約を取り、成果を出すことを目的とした商談会」(岩澤良夫・共同PR株式会社第二開発局局長)としている。

すでに香港市場に参入しているタミノイ酢株式会社は「より広いマーケットを探るための参加。いわゆる日式レストラン、回転寿司へも日本の寿司酢を広めていきたい」と話した。また、シフォンケーキ「ふんわりやさシフォン」を展示した株式会社秀農業は「深圳に工場を作る予定で低価格で提供できる。日系スーパーなど競合商品の多い場所だけを狙うのではなく、新たな販路を探っていく」と独自のルート作り力を入れていると語った。





# 徳島県PR: 上海メディア集中プロモーションを実施

■目的 徳島－湖南・長沙チャーター便就航を契機として、中国国内での徳島県の認知度を高めること。

■参加媒体 中国媒体 32社  
日本媒体 7社

■配信媒体 中国媒体 7社



会場後方の展示物

見学する現地記者



# 徳島県PR:メディアプロモーション実施結果

WEB、旅行雑誌、新聞、週刊誌合わせて約120の媒体に掲載

## 転載の多かった媒体例 【YOKA时尚网】



トップページイメージ

中国の有力ファッションメディアグループである时尚（コスモポリタン、ハーパス・バザー等発刊）グループが運営するハイエンド女性向け専門情報サイト。ファッション、コスメ、海外セレブ、旅行情報等女性向けの情報を網羅的に発信

- 転載件数:36件
- 転載媒体:MSN中国、網易、解放網、中国日報網等

## 今回最も多く転載されたオリジナル記事



会場内の徳島物産展台

位于日本西南被四国，是日本四国主岛中最小的岛，包括德岛、香川、高知、爱媛四县。德岛县位于四国的东部，拥有世界三大涡潮之一的鸣门涡潮，堪称四国第一清流の穴吹川、吉野川横穿四国山脉形成的大步危小步危峡谷、被誉为关西第一的县南部冲浪海岸等瑰丽奇异的自然风景，而被称为“日本蓝”名扬天下的阿波蓝染工艺、阿波偶人泽庵磁碗等都是德岛县珍贵的民间传统艺术。



美丽的《空之境界》动漫形象

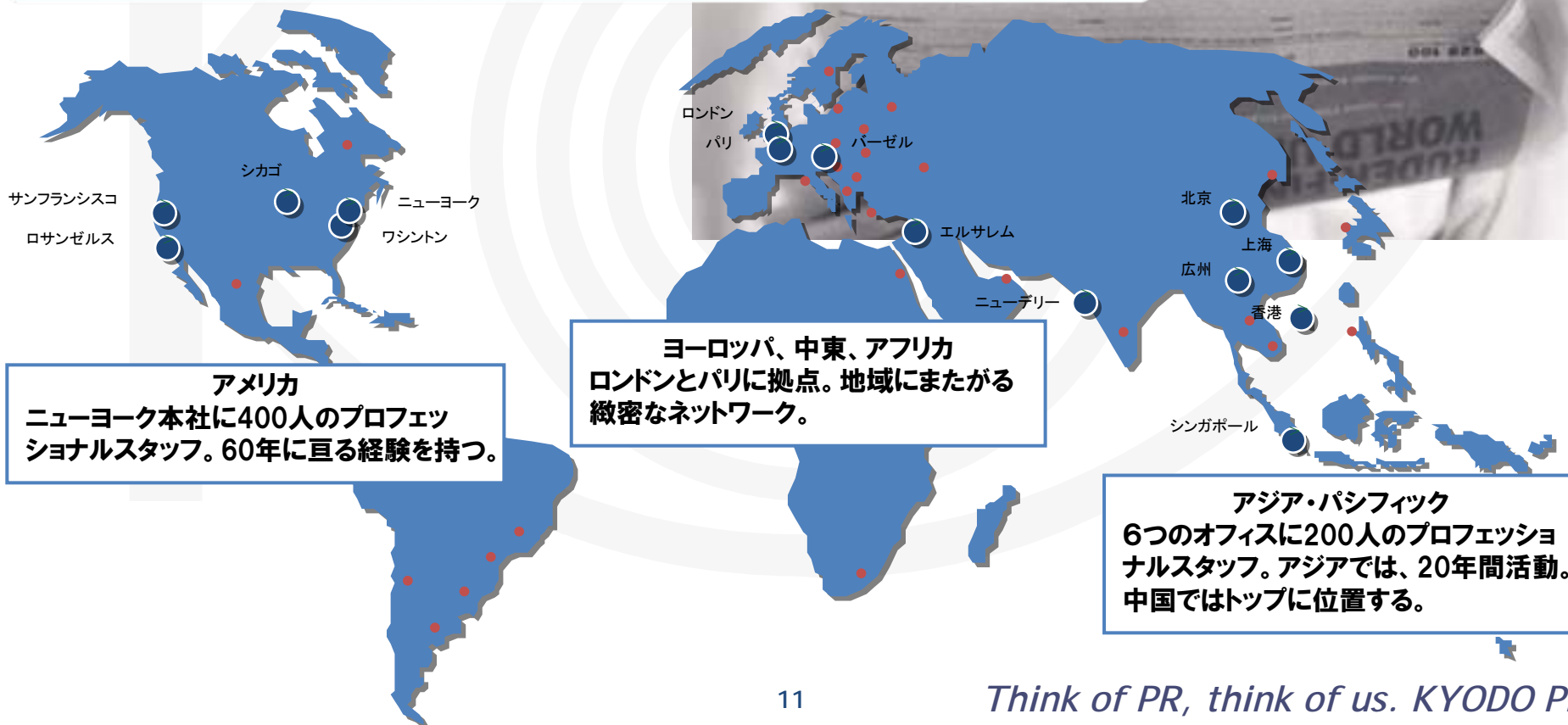
德岛县是日本糖尿病的高发地区，因此在糖尿病研究领域倾注了很大力气，目前对于糖尿病的预防、诊断和治疗技术已处于日本顶尖水平。此外，对喜爱日本动漫的年轻人来说，德岛县还是一个动漫朝圣之地，因为以制作《空之境界》剧场版、参与制作《机动战士高达SEED》等知名动画而广为人知的动画制作公司ufotable的工作室就位于德岛，而由其开设的咖啡店“ufotable cafe”，更让客人一边品尝店内美食饮料一边欣赏《空之境界》原画等ufotable出品的珍贵原画，还定期举行动漫沙龙和展览，成为动漫迷们的一个新的聚集地。

# ルーダー・フィン社と パートナー契約締結

MONEY 15  
**Ruder·Finn Becomes  
#1 PR Agency in NYC**  
Council of Public Relations Firms Ranks  
Y Revenues

NYのメディアマーケットで第1位のPR代理店

グローバル企業の多様なニーズにサービスを提供





# 共同PRの業績

*The financial highlight of KYODO PR*



# 連結損益計算書要約

単位:百万円

	当第2四半期累計 (構成比)	前第2四半期累計 (構成比)	対前年同期比 (増減率)
売上高	1,972 (100%)	2,250 (100%)	△278 (△12.4%)
売上総利益	1,274 (64.6%)	1,359 (60.4%)	△84 (△6.2%)
販売・管理費	1,261 (64.0%)	1,377 (61.2%)	△115 (△8.4%)
営業損益	12 (0.6%)	△17 (△0.8%)	30 ( - )
経常損益	15 (0.8%)	△25 (△1.1%)	40 ( - )
特別損益	△9 (△0.5%)	2 (0.1%)	△11 ( - )
四半期純損益	△10 (△0.5%)	△48 (△2.2%)	38 ( - )
連結1株当たり 純損益	△8.64円	△39.32円	30.68円
1株当たり 年間配当額	30.00円(予定)	30.00円	-

【リテイナー】  
1,140百万円  
(対前年同期比 1.0%)

【オプション・スポット】  
756百万円  
(対前年同期比  
△18.9%)

【ペイドパブ】  
75百万円  
(対前年同期比  
△60.2%)

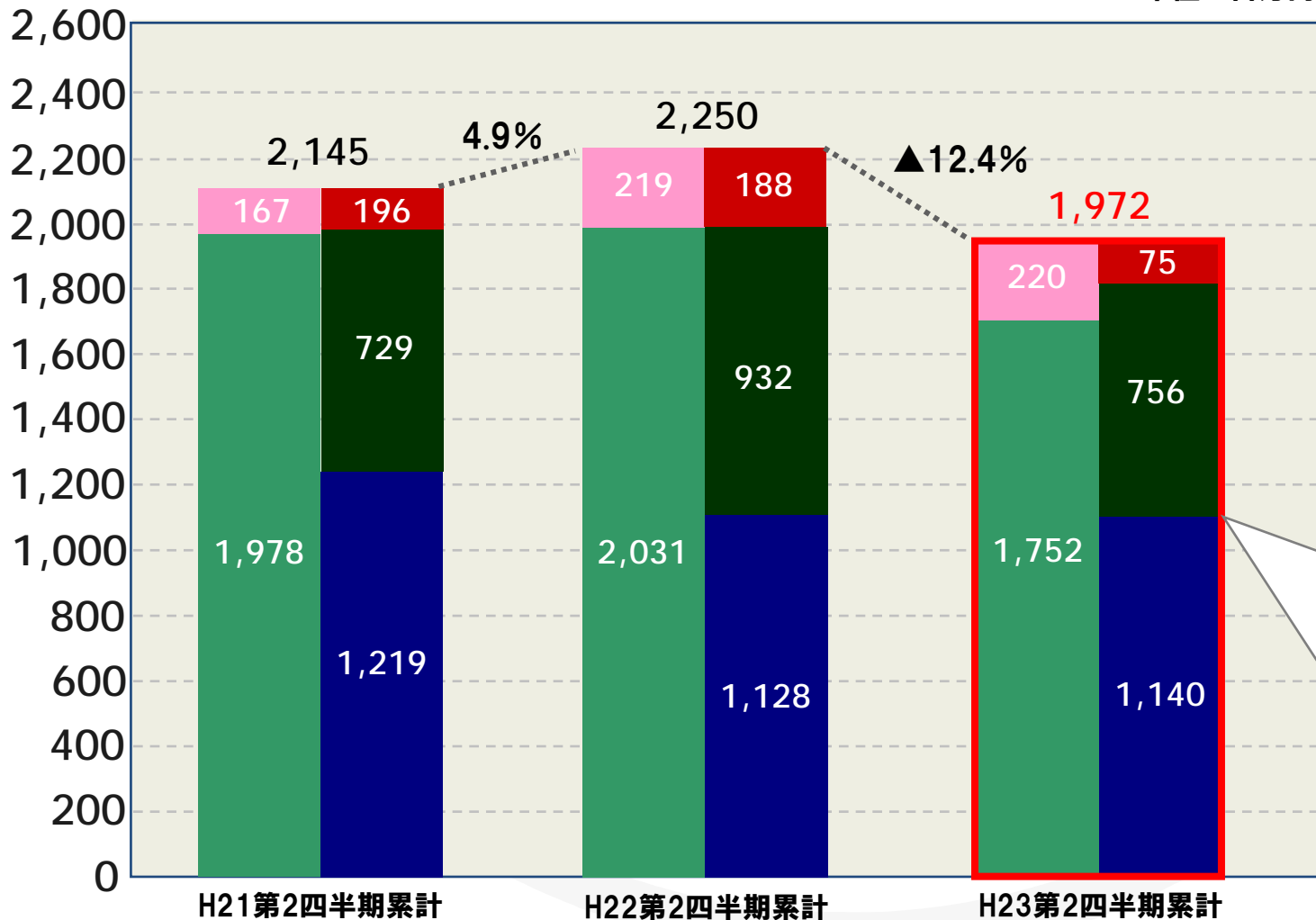
【人件費】  
1,023百万円  
(対前年同期比 △3.3%)

【販売費】  
6百万円  
(対前年同期比 △46.9%)

【一般管理費】  
232百万円  
(対前年同期比 △24.5%)

# 第2四半期連結累計売上高

単位：百万円



業務区分別売上

- リテイナー
- オプション&スポット
- ペイドパブリシティ

共同PR・子会社別

- 共同ピーアール
- 連結子会社

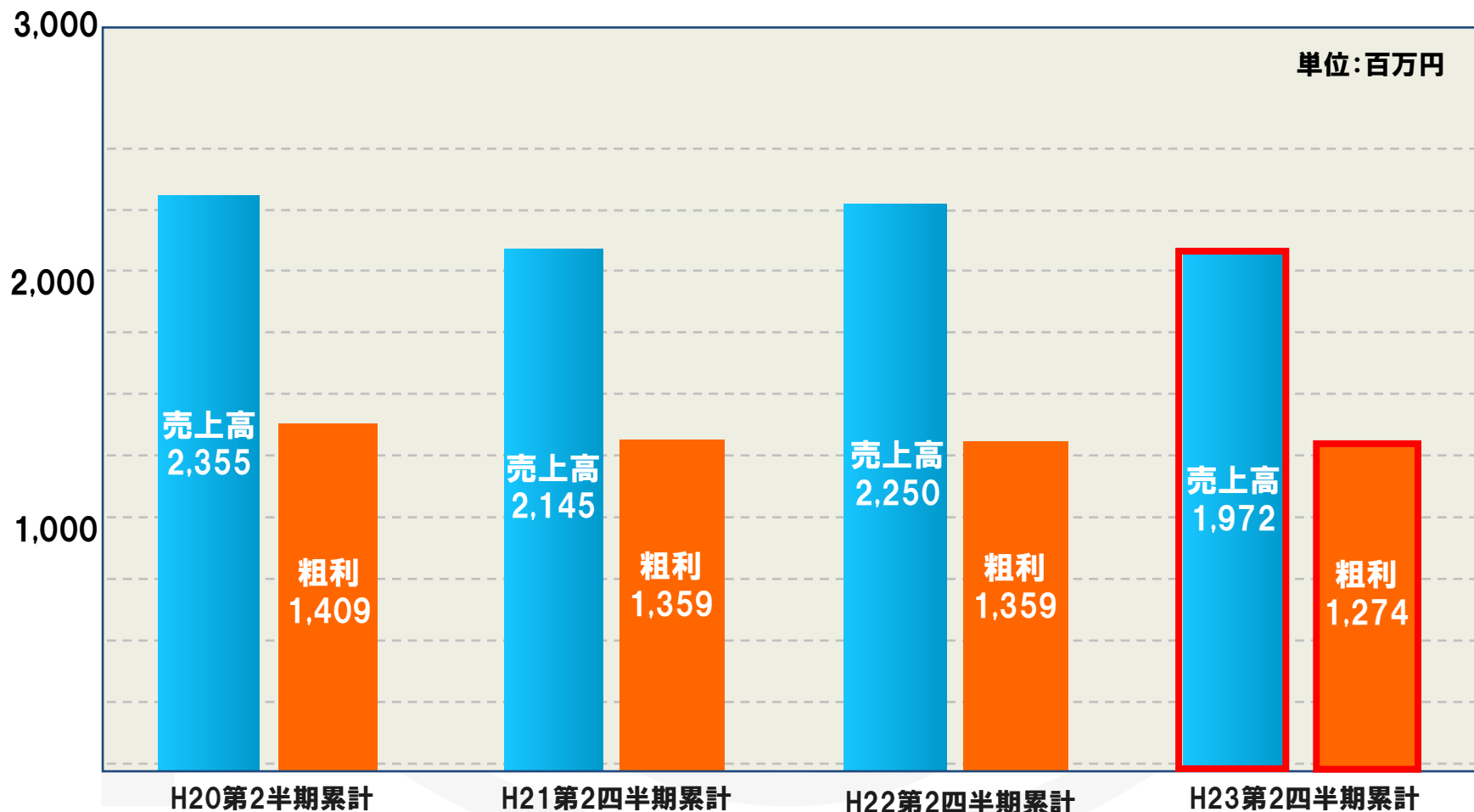
【各社個別売上】

- 共同ピーアール 1,776百万円
- 共和ピー・アール 85百万円
- マンハッタンピープル 70百万円
- 共同PRメディックス 37百万円
- 共同拓信(中国) 43百万円

※韓国共同PR(韓国)は、平成22年12月株式譲渡により連結対象除外



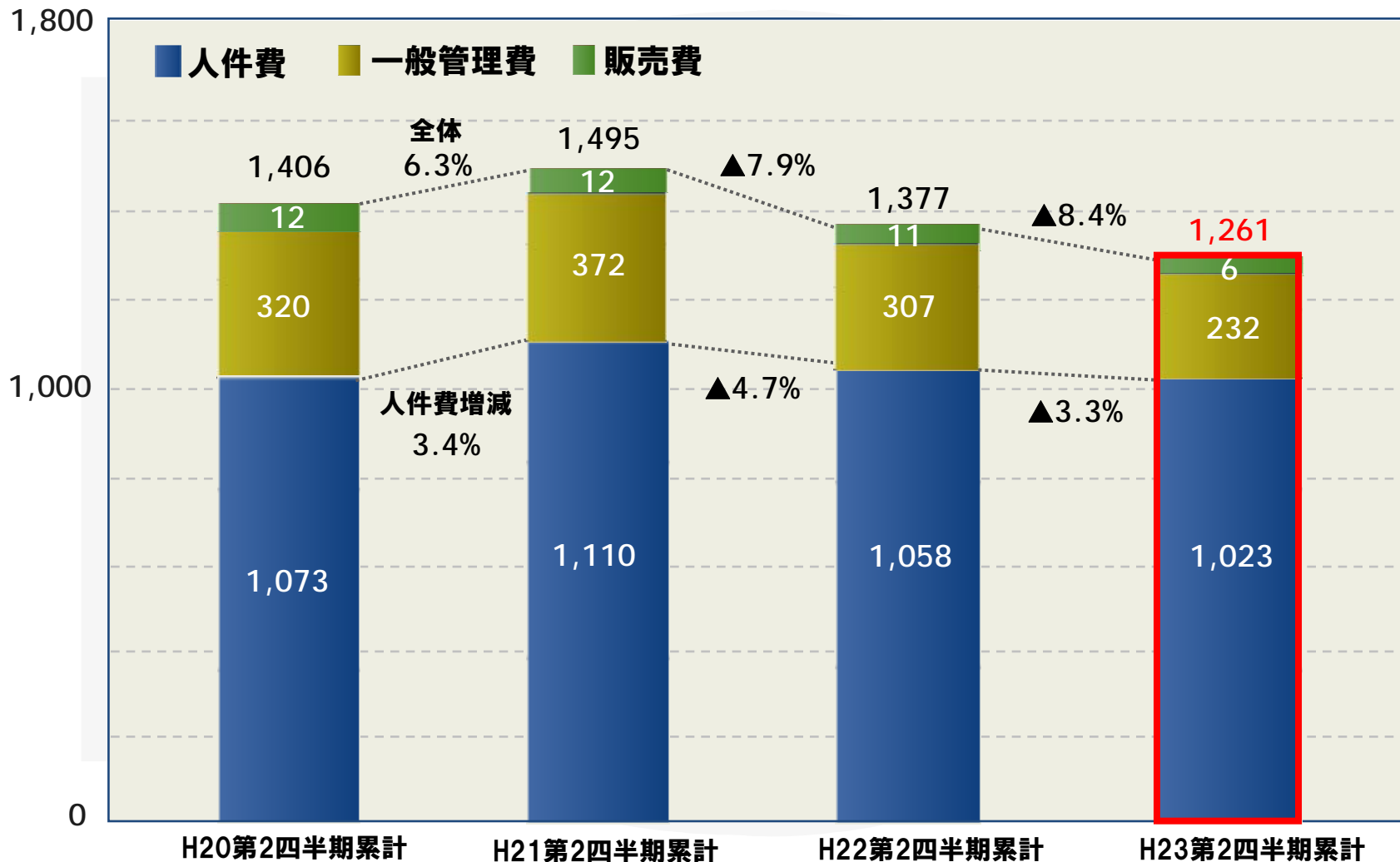
# 連結売上高・売上総利益推移



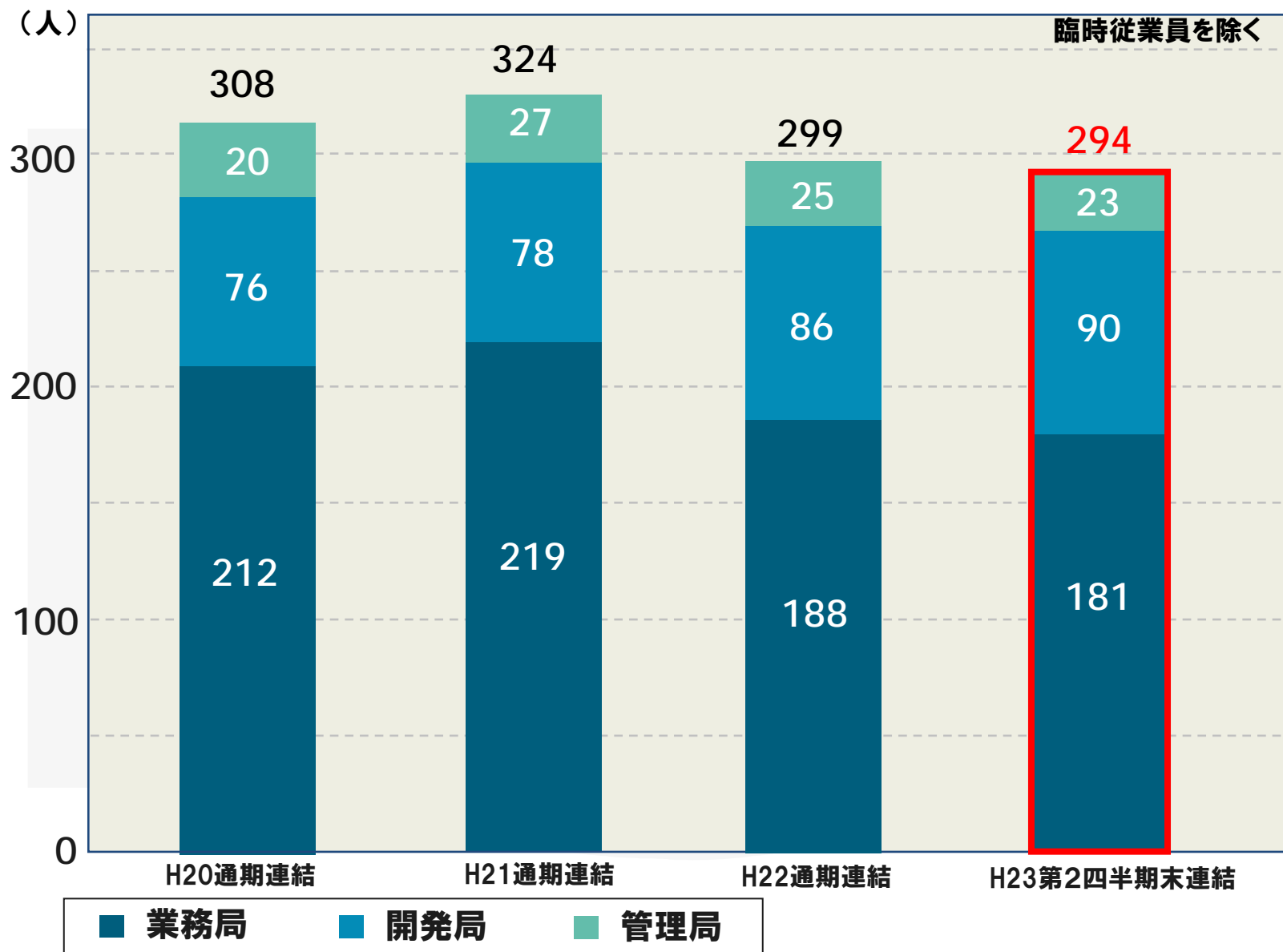
	H21第2四半期累計	H22第2四半期累計	H23第2四半期累計
売上総利益率	63.4%	60.4%	64.6%

# 販売費および一般管理費推移

単位：百万円

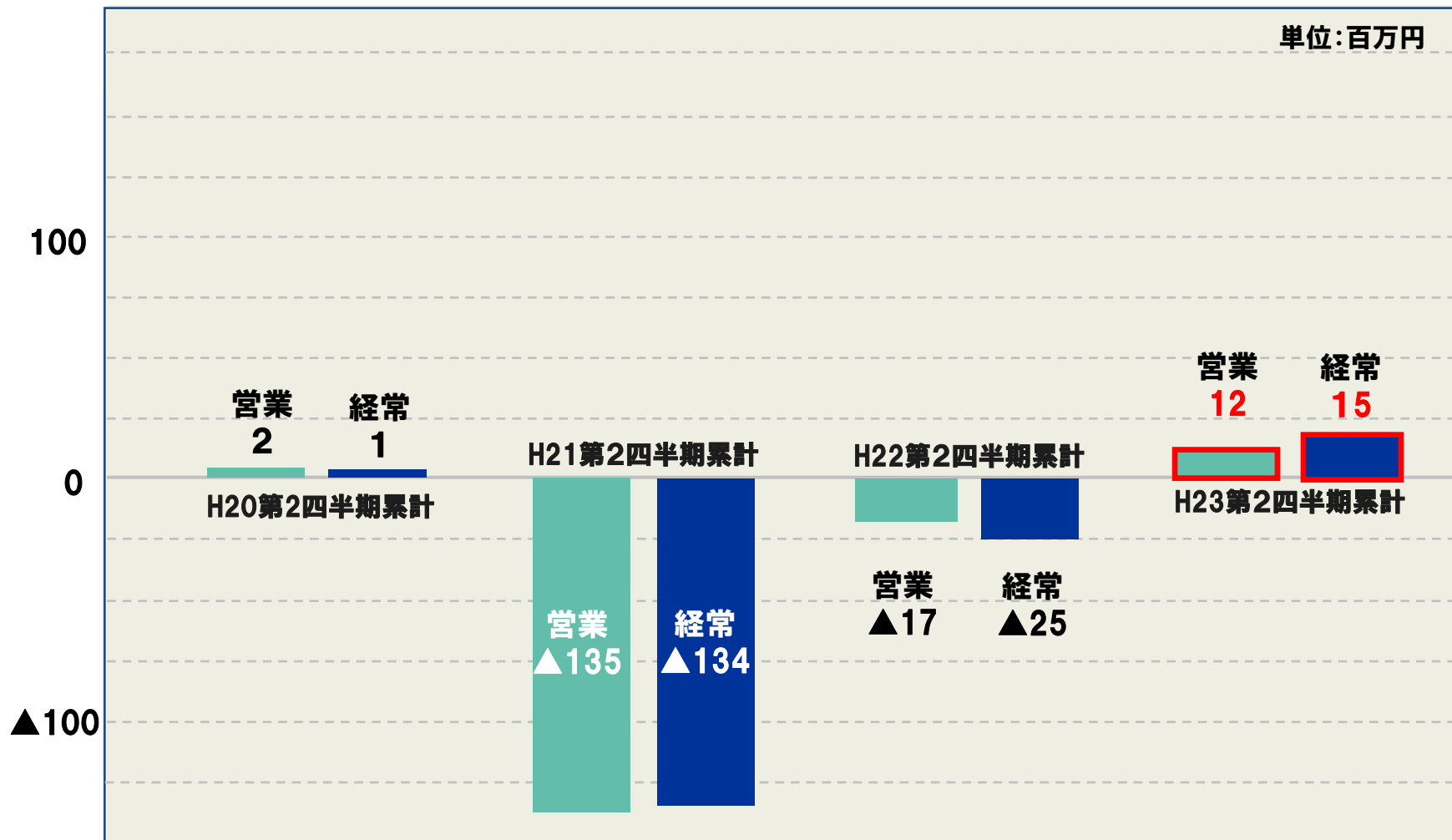


# 部門別スタッフ数の推移

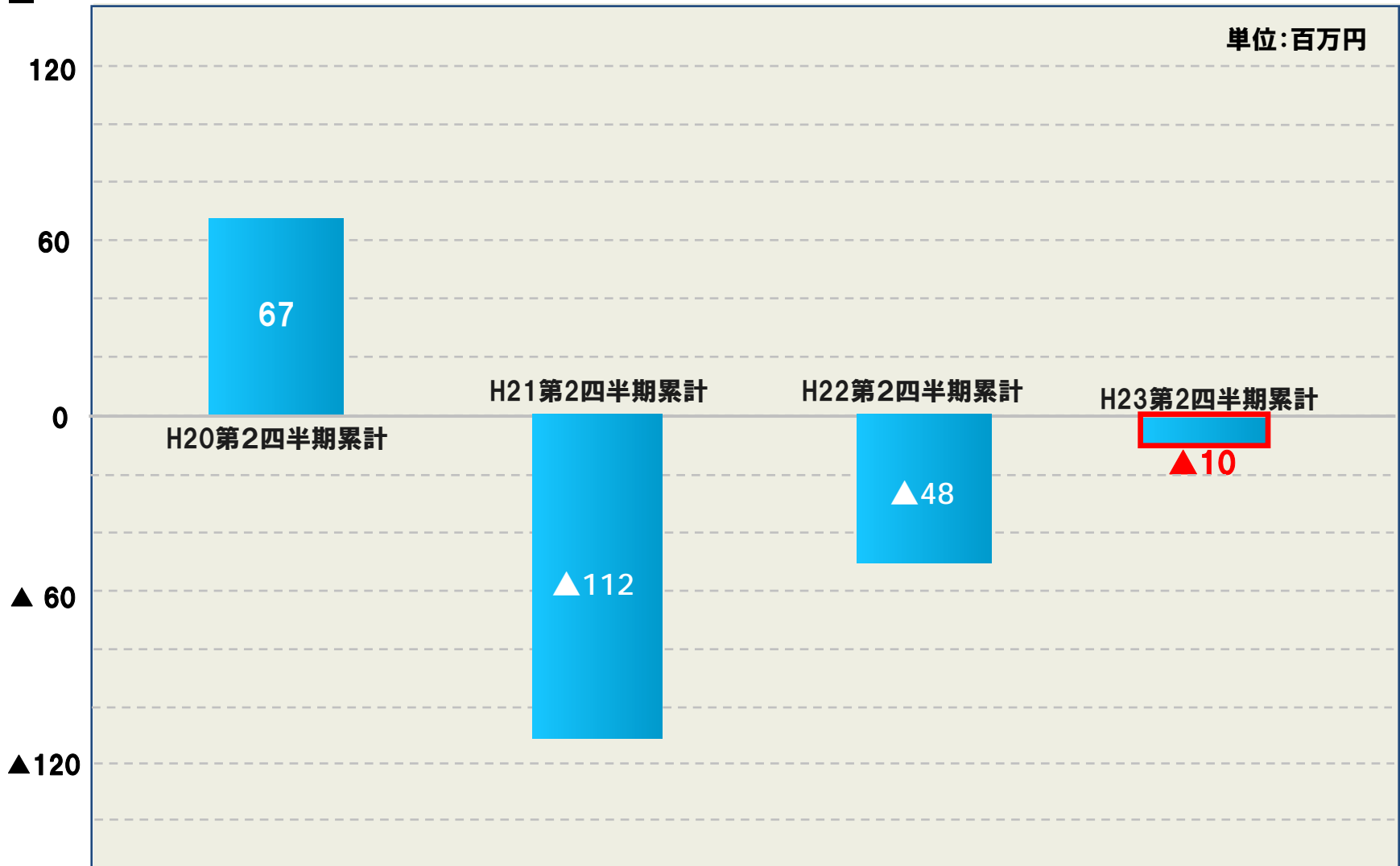




# 連結営業損益・経常損益推移



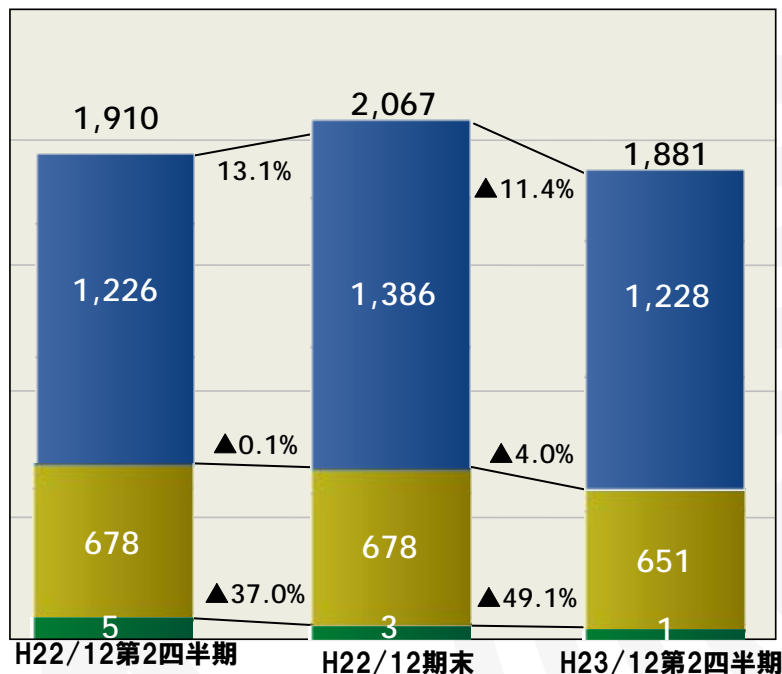
# 連結当期純損益推移



# 連結財務の状況

## ■資産の部

単位:百万円

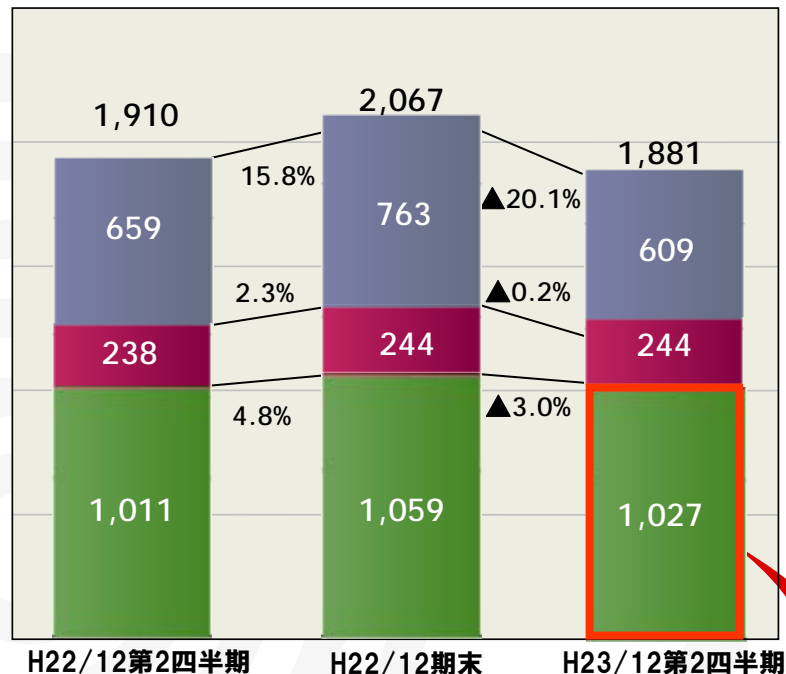


■ 流動資産 ■ 固定資産 ■ 繰延資産

## ■負債・純資産の部

単位:百万円

1,919



■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産

	平成22年 第2四半期	平成22年 期末	平成23年 第2四半期	前期末 比
自己資本比率	53.0%	51.2%	54.6%	+3.4ポイント

- ・総資産は、前年度末比186百万円減少の1,881百万円。
- ・流動資産は、受取手形・売掛金の減少239百万円等により前年度末比157百万円減少の1,228百万円。
- ・流動負債は、買掛金の減少62百万円、未払法人税等の減少43百万円等により前年度末比153百万円減少の609百万円。
- ・純資産は、当期純損失10百万円、配当金の支払いによる利益剰余金の減少等により前年度末比32百万円減少の1,027百万円。



# キャッシュフローの状況

単位：百万円

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減
営業キャッシュフロー	107	33	△73
投資キャッシュフロー	△1	△1	0
財務キャッシュフロー	△45	△18	27
現金および現金同等物	459	552	92
フリーキャッシュフロー	106	32	△73

## 営業CF増減要因

税前利益	6
売上債権	128
仕入債務	△ 62
減価償却費	13
法人税	△ 52

## 投資CF増減要因

役員保険解約	2
投資有価証券	△ 2

## 財務CF増減要因

配当金支払	△ 18
-------	------

# H23通期連結業績予想

	H22年通期実績 (A)	H23年通期予想 (B)	対前年比 (B) - (A)
<b>売上高</b>	4,603	4,314	△289
(リテイナー)	2,328	2,393	64
(オプション&スポット)	1,818	1,546	△271
(ペイドパブリシティ)	456	374	△81
<b>販売費及び一般管理費</b>	2,720	2,643	△76
(うち、人件費)	2,124	2,101	△22
<b>営業利益</b>	55	127	71
<b>経常損益</b>	▲14	130	144
<b>当期純利益</b>	5	55	50

## H23下期予想数値

### 【リテイナー】

1,253百万円

(対前年同期 4.4%増)

### 【オプション&スポット】

789百万円

(対前年同期 10.8%減)

### 【ペイドパブリシティ】

299百万円

(対前年同期 11.8%増)

# ご清聴ありがとうございました。

*Kyodo Public Relations Co., Ltd.*

**本資料に関するお問い合わせ先**

**Info@kyodo-pr.co.jp**

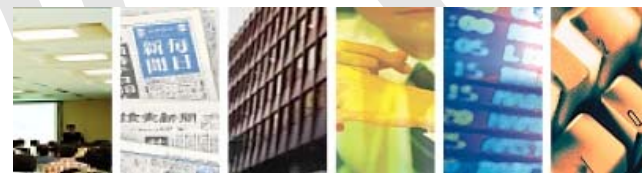
**03-3571-5172**

**総合企画局 広報IRチーム**

【ご参考資料】

# 共同PRの概要

*The outline of KYODO PR*



# 会社概要

**設立年月**：1964年11月14日

**資本金**：4億1,990万円

**代表者**：代表取締役社長 大橋 榮

**役員数**：取締役9名、常勤監査役1名、非常勤監査役2名

**従業員数**：249名(単体)、294名(連結)

他、業務委託顧問等：若干名(平成23年6月30日現在)

**連結売上高**：4,603百万円 (平成22年12月31日現在)

**連結経常利益**：△ 14百万円 (平成22年12月31日現在)

**連結子会社**：共和ピー・アール株式会社、株式会社マンハッタンピープル、  
株式会社共同PRメディックス、共同拓信公関顧問(上海)有限公司

**海外拠点**：北京、上海、ブリュッセル(ベルギー)

**本社**：〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22

TEL 03-3571-5171(代表)

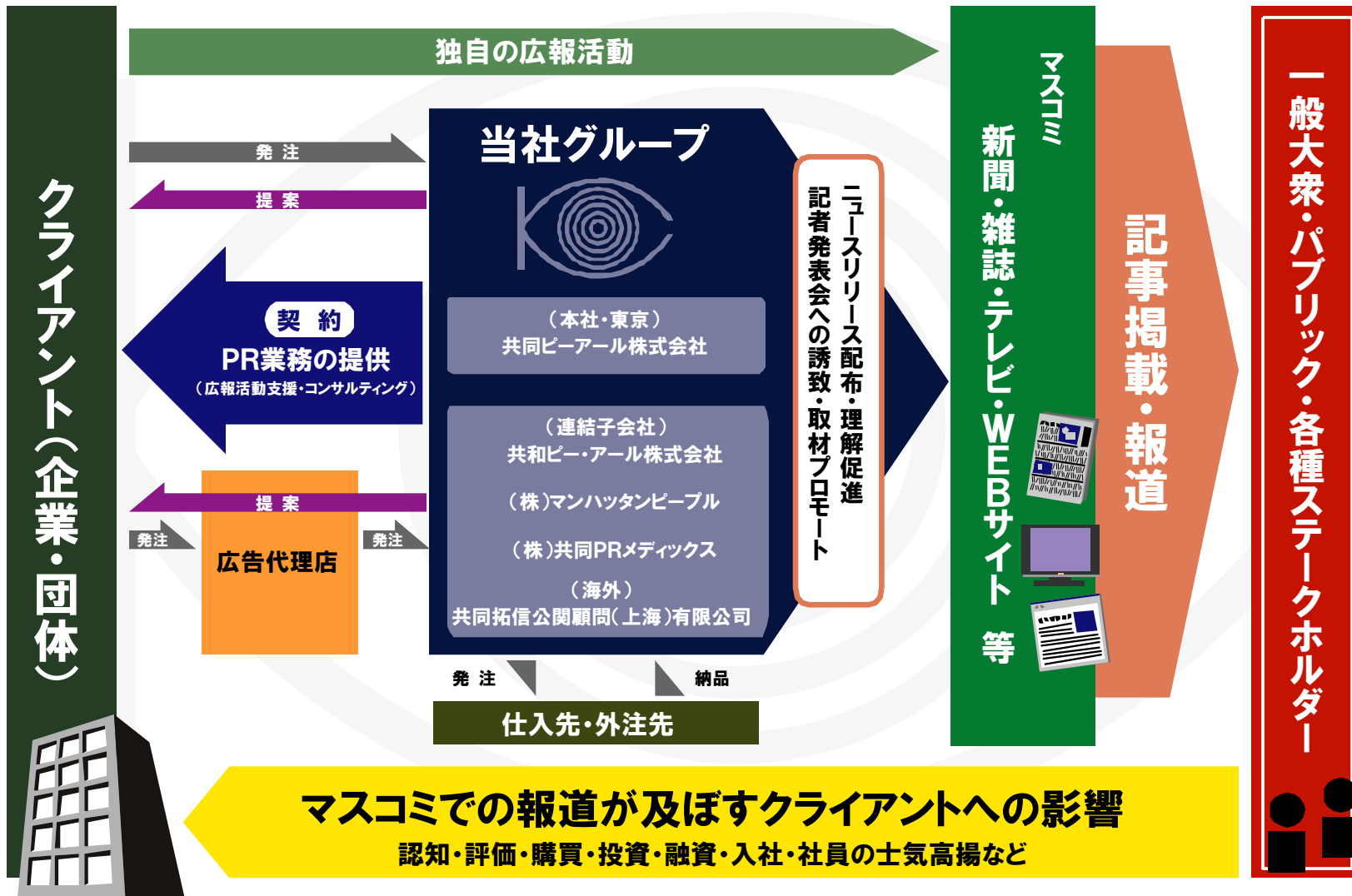
**ホームページ**：<http://www.kyodo-pr.co.jp/>





# ビジネスモデル

## “ニュース素材”のメーカー



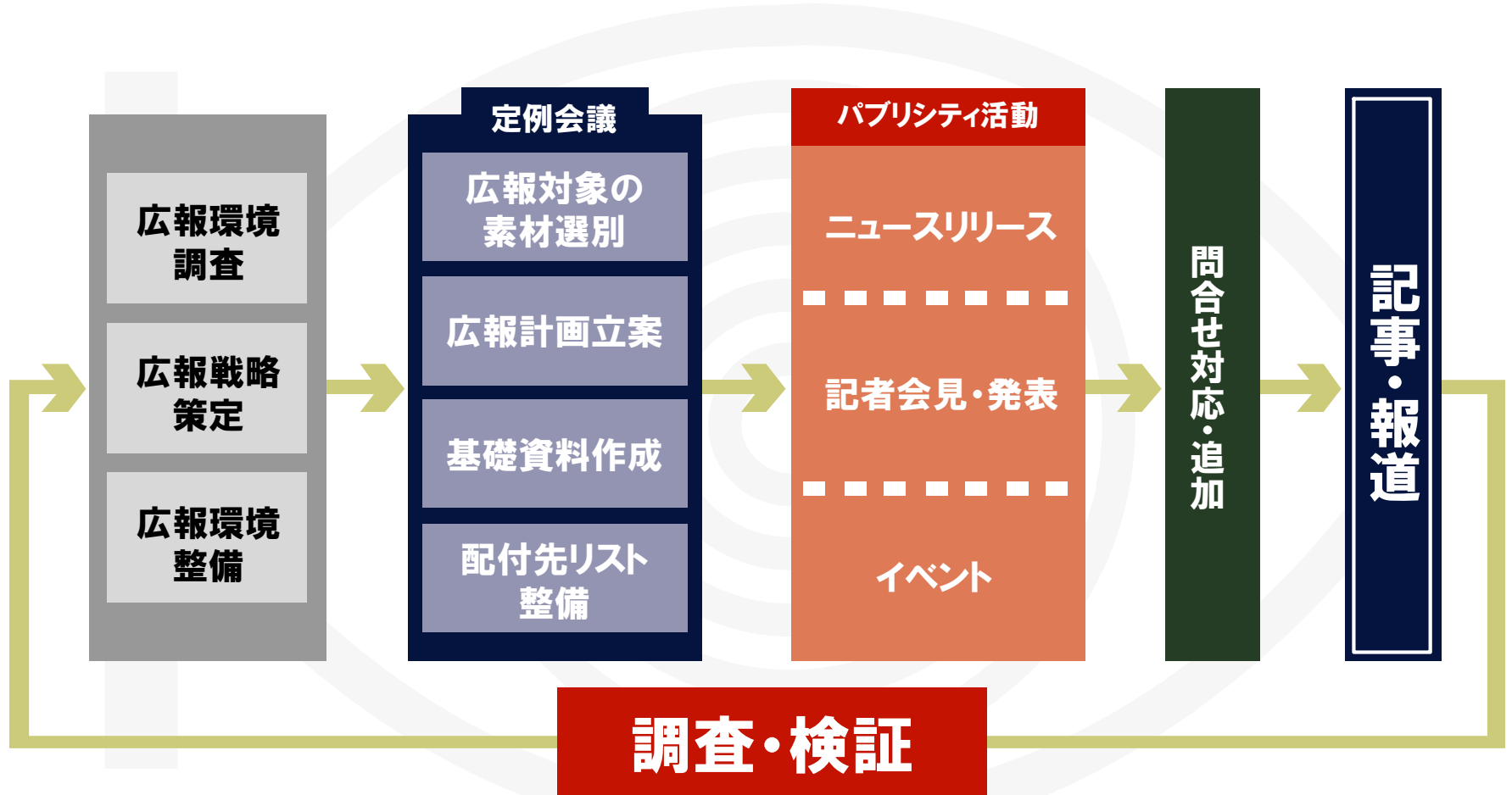
# 記事と広告の違いについて

PRは  
**“Public Relations”**  
 の略ですが、  
 日本では広告との違いが  
 うまく認識されていません。



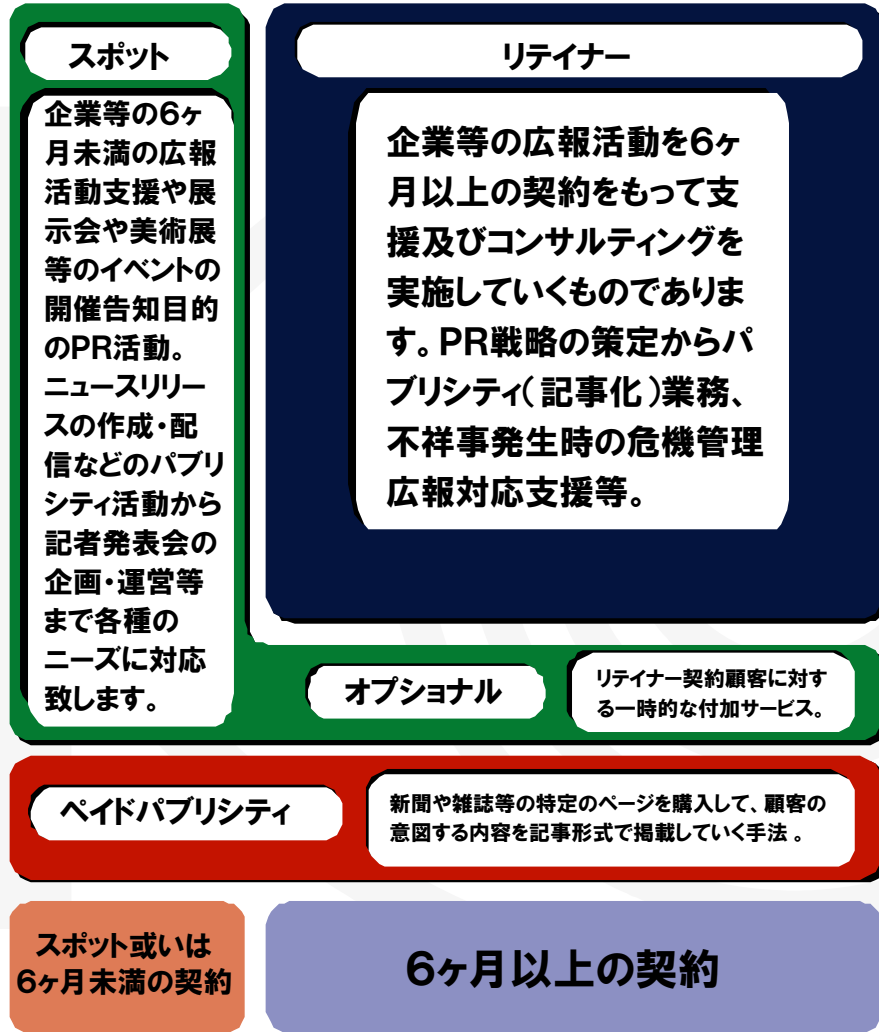
	記 事 (パブリシティ)	広告 (アドバタイジング)
担当部門	報 道 局 / 編 集 局	広告局
掲載面	記事(報道/ニュース、番組内)	広告スペース (CF)
情報発信主体	マ ス コ ミ 側	広告出稿者
情報の特性	客 観 的	主観的
情報内容の基準 (傾向)	事 実	イメージ
情報のリピート性	▼ 低	▲ 高
内容の信頼度	▲ 高	▼ 低
費用対効果 (ROI)	▲ 高	▼ 低

# パブリシティの全体図（基本業務フロー）



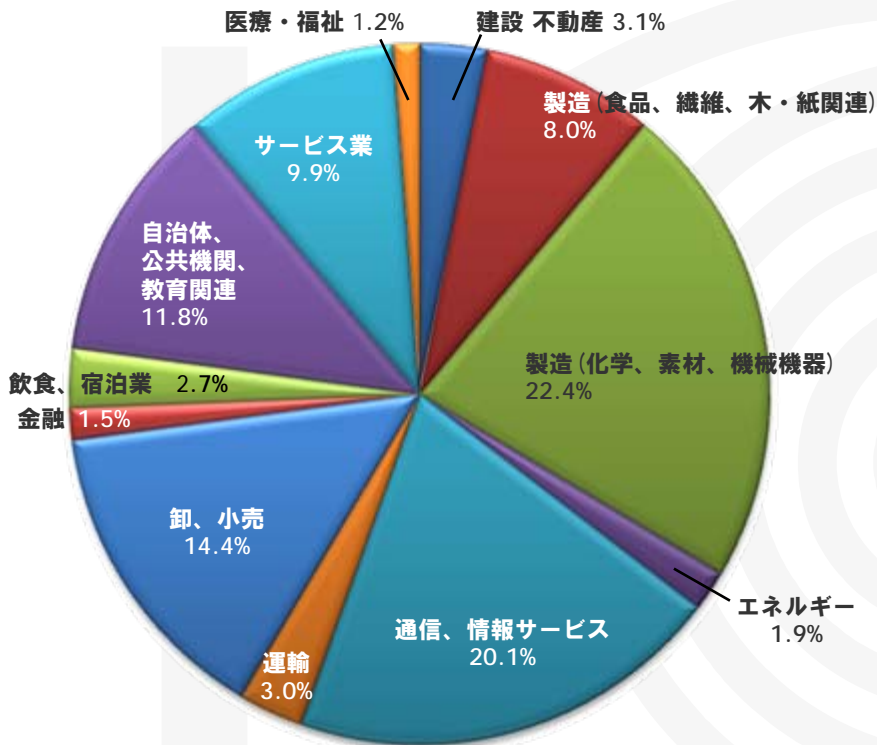
# PR事業の業務区分の関係図

主に広報の支援及びコンサルティング



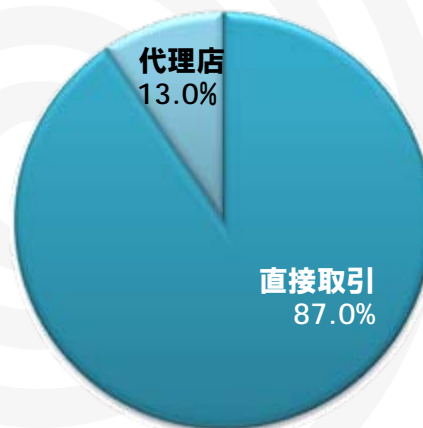
# 偏りの無いバランスのとれたクライアント構成

＜リテイナー業種別売上構成＞ H23年6月末 単体

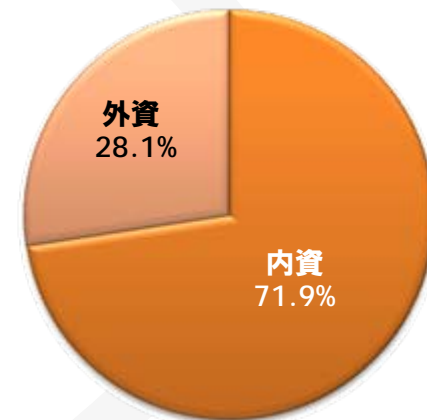


＜リテイナー顧客獲得経由と外資系の件数＞  
H23年6月末 単体

顧客数



外資系



当期は、前期末と比較し、リテイナーの契約件数並びに売上構成に大きな変化はない。

前事業年度末は直接取引  
86.6%、代理店経由13.4%

前事業年度末は内資72.6%、  
外資27.4%

# PR活動のさまざまなシーン



ニュースリリースの作成・発信



記者発表会



社長・人物インタビュー



公募・プレゼントパブリシティ



メディアキャラバン



取材誘致



プレスセミナー



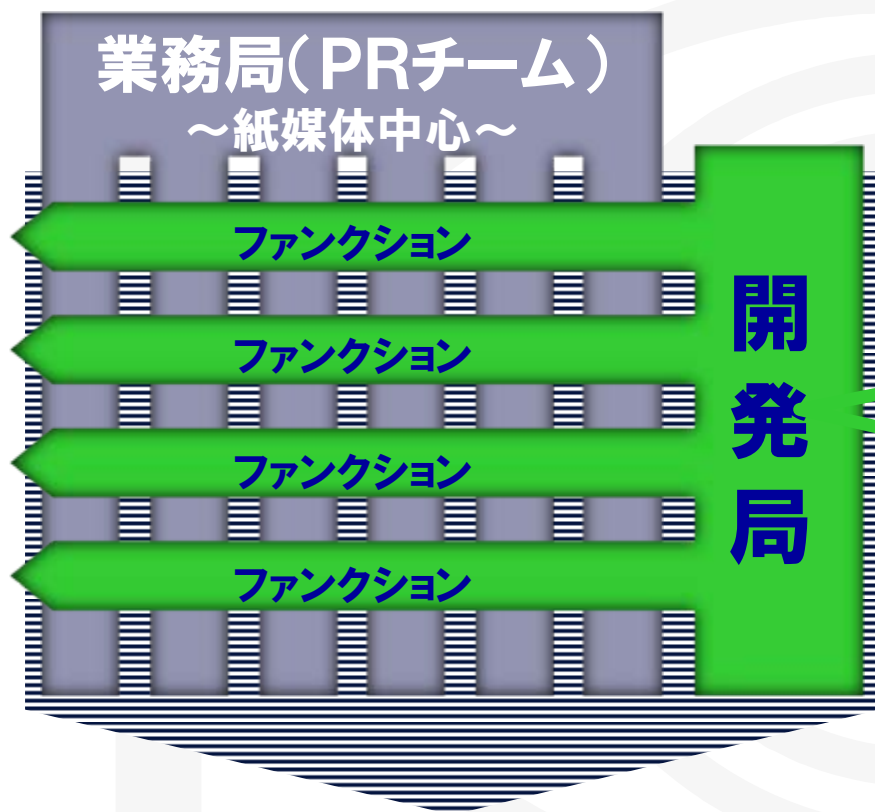
PRイベント



クリッピングモニター その他



# 開発局の様々な部署とその業務内容



- テレビ業務部 (テレビパブリシティ)
- WEB業務部 (WebPR)
- メディアトレーニング部(メディア・トレーニング)
- 報道分析部(顧客企業の報道分析)
- 危機管理業務部(危機管理広報)
- 国際業務部(海外コミュニケーション支援)
- 海外戦略企画室(外国企業開拓)
- PR企画室(PR企画立案サポート)
- SPイベント部(イベント&セールスプロモーション)
- 中国室 (中国でのPR業務支援)
- 開発営業部(官公庁・地方自治体の開発)
- 業務開発部(新規プロジェクト開発)
- 情報セミナー部(外部向けのセミナー開催)
- 金融戦略室(金融に特化したPR)
- コーポレートコミュニケーション部(広告タイアップ)
- 映像事業部(映像によるPRサポート)
- 文化事業部(美術展など文化事業分野のPR)

# 共同PRの特徴と強み



## 特徴

1. 国内のPR業界最大手の1つ
2. 長期契約が多く、安定した経営基盤で着実な成長が期待される
3. 偏りの無いバランスのとれたクライアント構成

## 強み

1. 徹底したメディアリレーションズ（MR）戦略
2. グローバルなオペレーション体制
3. 質の高い総合サービス提供体制

テレビパブリシティ、Web PR、メディア・トレーニング、海外業務、教育、報道分析、セールスプロモーション など

# グローバルなオペレーション体制

## 各国のPR会社との関係

- 中国(上海)に現地法人を設立し、アジアでのネットワークを強化
- ベルギー、ドイツに欧州クライアント開発拠点
- グローバル・サイトでのマーケティング
- 各世代に英語堪能者を配置

- BELGIUM
- CHINA
- DENMARK
- FINLAND
- FRANCE
- GERMANY
- GREECE
- HOLLAND
- IRAN
- IRELAND
- ITALY
- KOREA
- PORTUGAL
- POLAND
- SWEDEN
- SPAIN
- UK
- USA

# 本資料の取り扱いについて

- 本資料は弊社の事業及び業界動向について、弊社による平成23年8月23日現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は様々なリスクや不確定要素が内在しております。
- 既に知られた、もしくは未だ知られていないリスク、不確定要素、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。弊社は将来の展望に対する表明及び予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、更に悪いことも有り得ます。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて弊社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。